

第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：岡 光正 / 副会長：芥川 圭一郎 / 幹事：馬渡 圭一



2025～2026 年度クラブスローガン

例会に行こう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：委員長 / 橋口 佳周 副委員長 / 倉科 聡一郎

委員 / 西村 浩輝、四元 清安、崎山 信幸、田中 啓輔、澤田 磨

本日の出席率83.33%：会員数56名・出席34名・欠席5名・出席規定免除会員9名・ビジター1名
 前々回の修正出席率89.09%：出席38名・メイクアップ3名



会長挨拶 / 岡 光正君



皆さんこんにちは。まずは、先週からの活動を報告致します。11月23日日曜日、松尾委員長率いる社会奉仕委員会の皆様に、12月6日「市民交流コンサート」の集客の為に、四ヶ町アーケドにてチラシ配りをして頂きました。休日にもかかわらず有難うございました。この想いが当日の成功に繋がると信じています。25日火曜日、これも「市民交流コンサート」出演の為、男性コーラスの練習。本番に向けて完璧に仕上がってきていると報告を受けました。12月2日が最後の練習となっております。引き続き宜しくお願い致します。同日、夜はロータリー財団・米山奨学委員会を開催しました。基金会から「ポールハリスフェロー」と「米山記念奨学会」の推薦者を協議致しました。正式に決まれば、指山大委員長より報告があると思います。26日昨晚、社会奉仕委員会と青少年奉仕の合同委員会を開催致しました。いよいよ来週末に迫った「市民交流コンサート」の最終打合せを行いました。全会員の皆様当日のご協力お願い致します。

本日は改めてですが、例会時の「ドレスコード」について話をしたいと思います。本年度は、原点に立ち返り例会時の服装について、SAAの井上委員長から提案があり「ドレスコード」を設けております。これについては、クラブ現況活動計画書とホームページに、次の様に記載しております。

- ・原則（必ずロータリーバッジ着用のこと）
 男性はネクタイ及びジャケットの着用をお願いしております。
 女性は、ジャケットの着用をお願いしております。
 （ワンピース着用の場合はこの限りではありません）
- ・夏季期間（クールビズ）
 男性は、ノーネクタイ可とし但しワイシャツとジャケットの着用を願

いしております。

女性は、上記に準じた服装をお願いしております。

（露出の多いものはお控え下さい）

となっております。この「ドレスコード」のあり方については、理事会でも、いろんな意見があり何度となく議論を重ねました。「あまり厳しくすると、着替えてまで例会に出席しない出席率が下がる」「例会は木曜日と決まっているので、その日だけはスーツでなくてもいいので、ジャケットとネクタイを準備しといて出席して欲しい」などと、色んな意見が出ました。しかし、前提にあるのは「例会」は出席義務であり、欠席した場合はメイクアップに行く事になっています。

先月、石坂ガバナーの公式訪問がありました。その時のpp懇談会で石坂ガバナーから、中央クラブに対し高い評価を頂きました。それは活動計画書やホームページ上に、この「ドレスコード」を明確に入れ、例会の重要性をうたっている事が、その要因の一つでした。

たまたまですが、数カ月前の「ロータリーの友」の連載記事に、「ロータリーあるある相談室」というコーナーがあります。これは、ロータリー活動での疑問点を相談し、それに対して2人のパストガバナーが答えるコーナーです。そこに次のような投稿がありました。人脈を広げたいロータリーアクター27歳からの相談。先輩の結婚式の二次会に招待された時、招待状に「平服でお越しください」と書かれているのを真に受け、「シャツとジーンズで行ってしまい恥をかきました。周りはスーツの人ばかりだったので。僕の常識がなかったのでしょうか？ロータリーの例会の身だしなみも気になっています。

この相談に対して十和田RCの女性パストガバナーが次のように。マナーって、つまり「空気を読む力」ですね。TPOを知らないと、「シャツで結婚式も二次会に行ってしまうようなことに、、、最近では女性が肌を見せるのも当たり前ですが、「社会経験値の高い人」は、その一線を引いていたりします。自己主張？いいでしょう。それはファッションの時にどうぞ。今やスーツにスニーカーも「市民権」を得ましたが、とはいえ、ピクニックと例会を同じ格好にするのは、やっぱりNG。会合は「誰か素敵な人と会うかも」の場です。だから、鏡の

前で「今日は誰に会うんだっけ？」って考える時間、意外と楽しいですよ。これって女性の特有の感覚？いやいや、男性の皆さんにもぜひ味わってほしい。ロータリーに「若いから許される」なんてルールはありません。ここは「平等」が基本ですから。平服って、、、「平常運転の服」ではなく「常識をわきまえた服」のことですよ！と答えています。

もう一人の高崎RCの男性パストガバナーは次のように、これは聞いた話ですが、大企業の社長が亡くなり、その社葬の時のこと。その参列者の中に一人だけ白いソックスをはいていた社員がいたそう。それを見た専務が人事部長に「アイツは誰だ？」と聞いたのち、しばらくしてその人は会社で最も辺りな営業所に左遷されたそう。あなたならどうする？と答えていました。両パストガバナーの答えはとても意味深いものがあります。我々もそういう経験があると思います。

例会時の「ドレスコード」、色んな意見があると思います。私の立場として、出席義務である例会に、ドレスコードにて出席される皆様の姿を見ることが会長身寄りに尽きると思っています。会員の皆様、宜しくお願い致します。

さて、本日の例会は米山記念奨学生 韓国出身の「キム ジョウン」さんの卓話となっております。とても楽しみしております。最後まで宜しくお願い致します。

Report 幹事報告 / 馬渡 圭一君

1. 例会変更・休会

* 佐世保西RC

日時 12月23日(火) 18:30~。

佐世保ワシントンホテル※家族忘年例会

休会 12月30日(火)

* 佐世保北RC

日時 12月8日(月) 18:30~。

セントラルホテル佐世保

※家族クリスマス会

休会 12月29日(月)

2. 来信

■佐世保北RC

・創立40周年記念誌 受領



ニコニコボックス

佐世保RC 福田 金吾様

初めてお世話になります。先日は香月地区小委員長の卓話誠にありがとうございました。

岡 光正会長・芥川 圭一郎副会長・馬渡 圭一幹事

本日は佐世保RC福田金吾さまのご来訪誠にありがとうございます。先日の【市民交流コンサート】皆さま大変お疲れ様でした。皆さまのご協力のおかげで無事に終了することができました。感謝致します。そして、担当の社会奉仕委員会、松尾委員長をはじめとする委員会メンバーの皆さま、交流懇親会担当の親睦例会活動委員会、山口委員長をはじめとする委員会メンバーの皆さま、準備から進行まで大変お疲れ様でした。とても良い事業になったと思います。さて、本日の例会は(株)武雄嬉野国際カントリークラブ代表取締役 金 斗卿(キム・トウキョン)様によるゲスト卓話となっております。10月の釜山蓮山RCの方々との交流ゴルフの際も大変お世話になりました。米山奨学生の経験者でもあられます金社長のお話楽しみにしております。本日もよろしくお願い致します。

鶴田 明敏君

35周年、男性コーラスメンバーおつかれ様でした。100点満点でした。女性コスモス会は、200点でした。

山瀧 正久君

皆さんこんにちは。先週の「市民交流コンサート」が盛会に終わり、会員として大変嬉しく思います。本日は、西海市と姉妹市町を結んでいる、北海道広尾町で開催される毛ガニ祭りに、西海町の「みかん」と共に出発しますので、本日の例会は欠席致します。1月の青少年事業で熊が出ないか下見もしてきます。

橋口 佳周君

元米山奨学生全斗卿君のご来訪を歓迎してニコニコします。20年前を思い出します。

牛島 義亮君

12月6日の市民交流会コンサート 松尾委員長をはじめとする社会奉仕委員会の皆様 朝9時からの設営、運営大変お疲れ様でした。そして出席していただき最後の懇親会までご協力いただいた会員の皆様ありがとうございました。お蔭様でイベントに出演されたメンバーの方も満足をされ、そして一番良かったことは肝心の満席近いお客様達に素晴らしい感動を与えることができたことだと思います。もてなしぜんざいも色を添えました。倉科君が頑張ったパネルでのロータリー広報もよかったです。このイベントが中央RCの新しい足跡となり次の40周年に向かっていけるとと思います。奉仕プロジェクト委員長として改めて感謝と合わせて当クラブ 4代目の米山奨学生、武雄嬉野カントリークラブ キム

社長のご来訪を歓迎して合わせてニコニコさせていただきます。



本日の卓話

井上 亮君、四元 清安君

金社長の卓話楽しみにしています。

崎山 信幸君

12月6日にアルカスで行われました、創立35周年記念・市民交流コンサート、大盛況に終了されたことに、ニコニコ致します。当日、わたくしは、同日の6日に「踊る大捜査線」で有名になった、湾岸警察署近くの東京国際クルーズターミナルにて行なわれました、クルーズEXPO2025東京（クルーズ旅をもっと身近に）のイベントに公務にて、急きょ出席することになり、市民交流コンサートに参加することが出来ませんでした。東京から帰宅後、妻より市民交流コンサート素晴らしい内容で、「すごく良かったよ」と報告を受けながら、自身、出席出来なかったことに、無念さを感じました。皆様、大変お疲れ様でした。本日は、ニコニコまでは着座するべきですが、現在、12月定例議会中の為、途中抜けさせて頂きますこと、お許しください。

深堀 博英君

先日の結婚記念のお花、ありがとうございます。

香月 章彦君

佐世保税務署管内納税貯蓄組合連合会、青年部、福田金吾様のご来訪歓迎いたします。中学生の税についての作文で市内の中学生が、国税庁長官賞を受賞されました。

芥川 圭一郎君

佐世保RC福田金吾君の訪門を歓迎します。昨夜は、伊万里で開催されましたまちづくりオープンセミナーへ参加をしました。改めて、商店街の存在意義を考えさせられるセミナーで終始、勉強不足を痛感しました勉強機嫌の私には、辛いセミナーでした。でも、変わらないと、、、

山口 裕之君

市民交流懇親会には、多くの全員ご夫人、来賓のみな様にご出席いただき、ありがとうございます。12月25日は、忘年家族例会もごございますので、ご出席お願い致します。

松尾 啓一君

市民交流コンサートへのご協力ありがとうございます。

片桐 康利君

佐世保RC福田金吾君の来訪を歓迎します。

(株)武雄嬉野国際カントリークラブ

代表取締役 金 斗卿 様
(2006年米山記念奨学生)



1. 2006年から2007年にかけて、 米山奨学生期間における佐世保中央 ロータリークラブとの印象的に残っ ていること

①卓話

当時お話を伺った皆様のスピーチは、まるで国会議員が国会で行う演説のように素晴らしく、感銘を受けました。なかでも橋口会長の卓話は、今でも深く心に残っています。

②企業訪問

佐世保中央ロータリークラブ会員皆様の内、何社かを訪問した際、社員の方々への接し方に、韓国で感じていたような権威的な態度は一切なく、一人ひとりを思いやる温かい姿勢が非常に印象的でした。

2. 奨学生期間を終えてから現在にかけての歩み

奨学生期間を終えてから現在に至るまでの私の歩みは、武雄嬉野カントリークラブ（以下、TUCC）での軌跡そのものです。そこで、私がTUCCでの経験を通じてどのように成長してきたのか、時系列に沿ってお話します。

① 2007年：TUCCの現状把握と課題の発見

修士課程を修了後、韓国の企業に就職しましたが、直後に子会社であるTUCCへの出向を命じられました。当時、私にはゴルフ場経営に関する知識がなかったため、まずは現状把握を急務として取り組みました。その結果、来場者数は減少傾向にあり、他社の関係者との意見交換を通じて、今後国内のゴルフ需要はさらに冷えていくという厳しい先行きを実感しました。

② 2008年：近隣ゴルフ場との価格競争の激化

アコーディア、PGM、オリックス、ユニマットといった大手資本のゴルフ場が近隣に進出し、激しい値引き合戦が繰り広げられました。大手の資本力を背景とした価格競争を目の当たりにし、独立系であるTUCCの運営がいかに厳しい状況にあるかを痛感しました。

③ 2009年：固定資産税の減額交渉によるコスト削減

TUCCの厳しい状況改善のため、近隣ゴルフ場の支配人の方々から知恵を借り、土地の固定資産税の見直しに着手し、武雄市役所の税務課へ粘り強く働きかけた結果、土地固定資産税の52%削減に成功し、会社の固定費削減に貢献することができました。

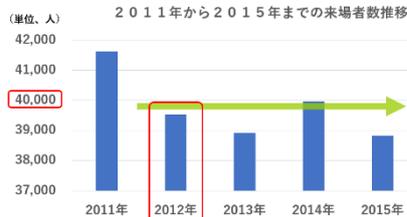
④ 2011年：東日本大震災チャリティーゴルフ大会の開催

東日本大震災の際、被災地の一日も早い復興を願い、計2回のチャリティー大会を開催しました。その結果、被災地へ100万円の義援金を送ることができました。この活動は、ロータリークラブの皆様から学んだ「奉仕の精神」を形にしたものです。

本日の合計	31,000円
本年度の累計	731,000円

⑤ 2012年～2015年：来場者数減少による危機感

2007年の入社以来、来場者数は減少の一途をたどり、表2のように2012年にはついに4万人を割り込みました。従来の延長線上では経営改善は不可能だと判断し、親会社の協力を仰ぎながら、老朽化したクラブハウスの大規模なリニューアル計画を親会社の力を借り、立案しました。



⑥ 2016年：クラブハウスリニューアルによるイメージ刷新

リニューアルにより、これまでの「古くて暗い」イメージを一新し、明るく開放的な空間へと生まれ変わりました。特に温泉施設の充実がお客様から高く評価され、来場者満足度の向上に繋がりました。

⑦ 2016年～2018年：来場者数の回復

クラブハウスリニューアル効果により、翌年から来場者数は一気に4万4,000人台まで回復しました。2018年も同水準を維持できたことで、ようやく安定した運営基盤が整ったと思うようになりました。

⑧ 2019年：代表取締役就任とクラブハウス火災の試練

入社12年目を迎えた2019年4月1日、TUCCの代表取締役に就任しました。しかし、就任からわずか20日後の4月20日、リニューアルしたばかりのクラブハウスで火災が発生し、その影響で3ヶ月間にわたり通常営業ができないという、極めて困難な事態に直面しました。

⑨ 2020年：2025年問題への危機意識と対策の模索

この年、ゴルフ業界が憂慮している団塊の世代が後期高齢者となり、国内のゴルフ人口が年間100万人単位で減少する可能性が高い「2025年問題」について強く意識し、これまでの延長線上では生き残れないという危機意識から、2025年以降を見据えた「持続可能な集客対策」を本格的に模索し始めました。

⑩ 2023年：佐賀県内3コースのグループ化による戦略的展開

「2025年問題」による国内顧客の減少を補うには、単一のゴルフ場では集客に限界があると考え、九州から近くゴルフ人口も豊富な韓国からのインバウンド誘致に注力したいと思い、親会社の協力を得て、近隣の「天山カントリークラブ」と「サイカンウィナーズゴルフクラブ」をグループ化し、3コースを組み合わせさせた魅力的なゴルフツアー商品を開発しました。

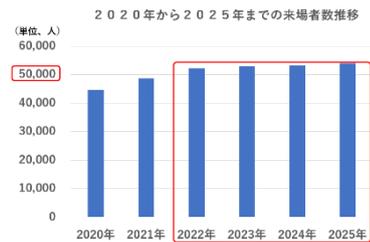
⑪ 2024年：リバーパークホテルオープン

韓国人ゴルファーの受け入れ態勢をさらに強化するため、TUCCから車で10分の距離に「リバーパークホテル」をオープンしました。

⑫ 2025年：リバーパークホテルオープン

これら一連の取り組みにより、下記表3のように2022

年から来場者数は5万人を突破し、2025年には過去最高となる5万4,000人を超える見通しです。



3. 結び

2007年に奨学生期間を終え、TUCCに入社した当時の来場者数は4万2,000人でした。その後、一時は3万8,000人まで落ち込みましたが、現在は5万4,000人まで成長させることができました。

この成長の背景には、ロータリークラブで学んだ「社員との接し方」などがあったと思いますので、この場をお借りして、ロータリークラブの皆様には心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



SAA：吉野 英樹
次回例会12月18日12：30～